

➤ 回復期リハビリテーション病棟（表中の数値は該当するサンプル n=25 の結果）

連携に関する指標案	定義	有効回答率	平均値	標準偏差	評価	備考
脳卒中患者紹介率	(当該病棟の他院からの脳卒中の紹介実患者数) / (当該病棟の新規入院脳卒中実患者数)	72.0%	113.86	77.65	◎	脳卒中の回復期の受け入れの連携の指標になりうるのではないか
紹介率（診療所から受）	(診療所から紹介された当該病棟の脳卒中実患者数) / (他院から紹介された当該病棟の脳卒中実患者数)	60.0%	6.23	21.49	×	紹介率の値が小さい
紹介率（病院から受）	(病院から紹介された当該病棟の脳卒中実患者数) / (他院から紹介された当該病棟の脳卒中実患者数)	76.0%	95.08	19.26	×	紹介率の値がほぼ 100%に近い
退院患者在宅復帰率	(当該病棟からの脳卒中の退院患者のうち転帰が自宅) / (当該病棟からの脳卒中の退院実患者数)	92.0%	60.62	28.31	○	
紹介率（出）	(他院へ紹介した当該病棟の脳卒中退院実患者数) / (当該病棟の脳卒中退院実患者数)	84.0%	27.75	24.54	◎	脳卒中の回復期→療養期の連携の指標になりうるのではないか
紹介率（診療所へ出）	(診療所へ紹介した当該病棟の脳卒中退院実患者数) / (他院へ紹介した当該病棟の脳卒中退院実患者数)	64.0%	42.92	38.41	○	病院へ出と併せてみる
紹介率（病院へ出）	(病院へ紹介した当該病棟の脳卒中退院実患者数) / (他院へ紹介した当該病棟の脳卒中退院実患者数)	76.0%	57.33	39.80	○	診療所へ出と併せてみる

エ) 急性心筋梗塞

➤ 急性期 (表中の数値は該当するサンプル n=87 の結果)

連携に関する 指標案	定義	有効 回答率	平均値	標準 偏差	評価	備考
救急入院率①	(急性心筋梗塞の救急実患者数) / (急性心筋梗塞の入院実患者数)	63.2%	88.91	91.96	△	病院の機能は反映しているが、地域の連携を表す指標にはなりにくいか 救急患者のうち、死亡や入院しないケースもあるものと考えられる
救急入院率②	(急性心筋梗塞の救急実患者数) / (急性心筋梗塞の新規入院実患者数)	57.5%	142.41	166.03	×	救急患者のうち、死亡や入院しないケースもあるものと考えられる
退院患者在宅 復帰率	(急性心筋梗塞の退院患者のうち転帰が自宅) / (急性心筋梗塞の退院実患者数)	50.6%	56.76	36.44	○	
退院患者紹介 率	(他院へ紹介した急性心筋梗塞の退院実患者数) / (急性心筋梗塞の退院実患者数)	52.9%	26.29	33.16	◎	急性心筋梗塞の急性期→回復期・療養期の連携の指標になりうるのではないか。有効回答率はやや低い
退院患者紹介 率 (診療所へ 出)	(診療所へ紹介した急性心筋梗塞の退院実患者数) / (他院へ紹介した急性心筋梗塞の退院実患者数)	24.1%	50.21	45.30	○	病院へ出と併せてみる
退院患者紹介 率 (病院へ出)	(病院へ紹介した急性心筋梗塞の退院実患者数) / (他院へ紹介した急性心筋梗塞の退院実患者数)	23.0%	56.17	44.76	○	診療所へ出と併せてみる

➤ 回復期リハビリテーション病棟（表中の数値は該当するサンプル n=4 の結果）

回復期リハビリテーション病棟における急性心筋梗塞の回復期リハビリテーションの実績を有する施設は4施設のみであり、今回の調査結果から指標の適切性の評価は困難であった。

連携に関する 指標案	定義	有効 回答率	平均値	標準 偏差	評価	備考
急性心筋梗塞 患者紹介率	(当該病棟の他院からの急性心筋梗塞の紹介実患者数) / (当該病棟の新規入院急性心筋梗塞実患者数)	25.0%	14.29	0.00	—	サンプル数が少なく評価できない。
紹介率（診療 所から受）	(診療所から紹介された当該病棟の急性心筋梗塞実患者数) / (他院から紹介された当該病棟の急性心筋梗塞実患者数)	50.0%	83.34	16.67	—	サンプル数が少なく評価できない。
紹介率（病院 から受）	(病院から紹介された当該病棟の急性心筋梗塞実患者数) / (他院から紹介された当該病棟の急性心筋梗塞実患者数)	25.0%	33.33	0.00	—	サンプル数が少なく評価できない。
退院患者在宅 復帰率	(当該病棟からの急性心筋梗塞の退院患者のうち転帰が自宅) / (当該病棟からの急性心筋梗塞退院実患者数)	25.0%	25.00	0.00	—	サンプル数が少なく評価できない。
紹介率（出）	(他院へ紹介した当該病棟の急性心筋梗塞退院実患者数) / (当該病棟の急性心筋梗塞退院実患者数)	0.0%	0.00	0.00	—	サンプル数が少なく評価できない。
紹介率（診療 所へ出）	(診療所へ紹介した当該病棟の急性心筋梗塞退院実患者数) / (他院へ紹介した当該病棟の急性心筋梗塞退院実患者数)	0.0%	0.00	0.00	—	サンプル数が少なく評価できない。
紹介率（病院 へ出）	(病院へ紹介した当該病棟の急性心筋梗塞退院実患者数) / (他院へ紹介した当該病棟の急性心筋梗塞退院実患者数)	0.0%	0.00	0.00	—	サンプル数が少なく評価できない。

オ) 糖尿病 (表中の数値は該当するサンプル n=220 の結果)

糖尿病に関しては、有効回答率は他の領域と比較してやや低い傾向にあったが、これは全病院を対象に紹介状況を把握しているためと考えられる。

連携に関する指標案	定義	有効回答率	平均値	標準偏差	評価	備考
紹介率 (受) ①	(他院からの糖尿病紹介実患者数) / (新規外来糖尿病実患者数)	44.5%	64.42	116.60	◎	糖尿病の連携の指標になりうるのではないかと。有効回答率はやや低い。
紹介率 (受) ②	(他院からの糖尿病紹介実患者数) / (新規外来糖尿病実患者数 + 新規入院糖尿病実患者数)	47.7%	30.09	38.38	○	有効回答率はやや低い。
紹介率 (診療所から受)	(診療所から紹介された糖尿病実患者数) / (他院から紹介された糖尿病実患者数)	33.2%	52.16	36.77	△	病院から受と併せてみる やや有効回答率低い
紹介率 (病院から受)	(病院から紹介された糖尿病実患者数) / (他院から紹介された糖尿病実患者数)	35.9%	47.70	37.36	△	診療所から受と併せてみる やや有効回答率低い
紹介患者入院率	(紹介患者のうち入院した糖尿病実患者数) / (他院から紹介された糖尿病実患者数)	35.5%	51.56	39.96	△	やや有効回答率低い
退院患者在宅復帰率	(糖尿病退院患者のうち転帰が自宅) / (糖尿病退院実患者数)	44.1%	69.08	35.06	○	
紹介率 (出)	(他院へ紹介した糖尿病退院実患者数) / (糖尿病退院実患者数)	41.8%	101.57	294.32	△	分子には外来の紹介患者も含まれているが、分母にあたる外来患者の把握は困難。有効回答率低い
紹介率 (診療所へ出)	(診療所へ紹介した糖尿病退院実患者数) / (他院へ紹介した糖尿病退院実患者数)	31.8%	40.25	35.01	△	やや有効回答率低い
紹介率 (病院へ出)	(病院へ紹介した糖尿病退院実患者数) / (他院へ紹介した糖尿病退院実患者数)	31.8%	59.17	35.41	△	やや有効回答率低い

➤ 糖尿病合併症患者（網膜症、神経障害、透析）（表中の数値は該当するサンプル n=220 の結果）

糖尿病合併症に関しては、さらに有効回答率が低い傾向にあり、現時点では詳細な疾病区分による紹介・連携の状況を把握することは、多くの医療機関で対応が難しいことが示唆された。

連携に関する指標案	定義	有効回答率	平均値	標準偏差	評価	備考
紹介患者入院率（網膜症）	$(\text{紹介患者のうち入院した当該疾病実患者数}) / (\text{他院からの当該疾病の紹介実患者数})$	12.3%	40.15	60.06	×	有効回答率低い
紹介率（網膜症）	$(\text{他院から紹介された当該疾病実患者数}) / (\text{当該疾病の外来実患者数} + \text{当該疾病の入院実患者数})$	33.2%	5.44	16.21	△	やや有効回答率低い
紹介出受比（網膜症）	$(\text{他院へ紹介した当該疾病実患者数}) / (\text{他院から紹介された当該疾病実患者数})$	12.3%	176.65	352.50	×	有効回答率低い
紹介患者入院率（神経障害）	$(\text{紹介患者のうち入院した当該疾病実患者数}) / (\text{他院からの当該疾病の紹介実患者数})$	5.9%	38.48	38.64	×	有効回答率低い
紹介率（神経障害）	$(\text{他院から紹介された当該疾病実患者数}) / (\text{当該疾病の外来実患者数} + \text{当該疾病の入院実患者数})$	34.1%	3.75	23.13	△	やや有効回答率低い
紹介出受比（神経障害）	$(\text{他院へ紹介した当該疾病実患者数}) / (\text{他院から紹介された当該疾病実患者数})$	5.9%	226.76	463.30	×	有効回答率低い
紹介患者入院率（透析）	$(\text{紹介患者のうち入院した当該疾病実患者数}) / (\text{他院からの当該疾病の紹介実患者数})$	6.8%	80.00	40.00	×	有効回答率低い
紹介率（透析）	$(\text{他院から紹介された当該疾病実患者数}) / (\text{当該疾病の外来実患者数} + \text{当該疾病の入院実患者数})$	17.7%	7.68	19.86	×	有効回答率低い
紹介出受比（透析）	$(\text{他院へ紹介した当該疾病実患者数}) / (\text{他院から紹介された当該疾病実患者数})$	6.4%	153.57	303.82	×	有効回答率低い